

国際シンポジウム INTERPRAEVENT2014

～強靱さを備えた社会を構築するための減災対策～

環太平洋インタープリメント協議会
インタープリメント 2014 実行委員会**期 日**：平成 26 (2014) 年 11 月 25 日 (火) ～28 日 (金)**開催地**：奈良県奈良市 (会場：奈良県新公会堂)**主催**：インタープリメント 2014 実行委員会、環太平洋インタープリメント協議会**共催**：International Research Society INTERPRAEVENT、(公社) 砂防学会**後援**：国土交通省、奈良県**協賛**：(一社) 全国治水砂防協会、(一財) 砂防・地すべり技術センター、
(一財) 砂防フロンティア整備推進機構、(一社) 国際砂防協会**目 的**：

世界各地において、土砂災害や洪水が多発している中、近年特に、気候変動の影響による豪雨や台風、地震、火山噴火等に起因する大規模な土砂災害が頻発しており、これら様々な現象に対して、適切な対応策を検討し、それらを進めていく必要があります。このためには、今後の防災に関する研究及び考察を深め、その成果を積極的に世界の技術者、研究者、行政関係者、教育関係者及びその他、土砂災害への関心を持つ全ての人々に発信していくことが極めて重要となっています。

そこで、2011年9月に台風12号の豪雨に起因する大規模な土砂災害に見舞われた奈良県において、2014年11月に「インタープリメント 2014」を開催することとしました。

テーマ：強靱さを備えた社会を構築するための減災対策**開催規模**：国内外から 250 名程度**日 程**：

	午 前	午 後	夜
2014 年 11 月 25 日 (火)	受付	開会式、基調講演	意見交換会
11 月 26 日 (水)	口頭発表	口頭発表、 ポスターセッションコアタイム	
11 月 27 日 (木)	現地視察研修	現地視察研修	
11 月 28 日 (金)	口頭発表	パネルディスカッション、 閉会式	

※ポスターセッションと同会場にて、企業展示ブースを設けています。

参加費用：

研究者・技術者・行政職員等 25,000 円、

学生 10,000 円、随行者 10,000 円

昼食代 1,000 円/日

○意見交換会費 5,000 円

○現地視察研修会費 5,000 円 (昼食代含む)

※別途、宿泊費がかかります。

参加申し込みは、下記のインタープリメント 2014
ホームページから行ってください。

URL: <http://interpraevent2014.com/>

奈良県新公会堂

言語：使用する言語は英語です。

基調講演：能楽ホール

日本、台湾、インドネシア、オーストラリア、スイスから、それぞれの国における災害の状況、特に大規模な土砂災害の状況について紹介していただくとともに、災害への対応状況や災害対策、災害に関する研究の状況についてお話しさせていただきます。

研究発表：

オーストラリア、中国、フランス、ドイツ、インドネシア、日本、メキシコ、ネパール、ノルウェー、スリランカ、スイス、台湾、イギリスの13カ国99編の論文を、口頭セッションとポスターセッションに分けて研究発表を行います。

(口頭セッション)：第1・2、第3・4会議室

発表内容によって各トピックスに区分され、口頭発表(15分)に各5分の質疑応答となります。

(ポスターセッション)：レセプションホール

研究発表ポスターは、11月26日(水)に展示されます。26日の13:30~15:30までコアタイムが設定されています。

企業展示・写真展示：レセプションホール及びギャラリー

9件の企業展示をレセプションホールで、国内外の大規模な土砂災害等の写真展示をギャラリーで、11月25日(火)から26日(水)に行います。

パネルディスカッション：能楽ホール

豪雨・地震・火山噴火等に起因する大規模土砂災害に焦点を当て、現象の特徴や緊急対応、警戒避難、監視体制等について、日本、台湾、インドネシア、オーストラリアの研究者による総合的な議論を行います。

現地研修会：

現地研修には、次の3コースを予定しています。①深層崩壊コースとして奈良県五條市の赤谷の崩壊等を視察するコース、②地すべりと文化遺産コースとして奈良県と大阪府の境に存在する亀の瀬地すべり等を視察するコース、③文化・観光コースとして随伴者等を対象として奈良市内の史跡を巡るコース。



奈良県五條市大塔町赤谷地区に発生した河道閉塞(天然ダム)



亀の瀬地すべり地区



薬師寺

トピックス：

このシンポジウムの中心課題である「強靱さを備えた社会を構築するための減災対策」は、以下の5つのトピックスに大別されています。

- ①大規模災害 ②メカニズムとモニタリング ③モデリングとシミュレーション ④ハード対策
- ⑤ソフト対策と危機管理

実行委員会（敬称略）：

委員長 石川 芳治（インタープリメント理事、東京農工大学教授、公益社団法人砂防学会会長）
委員 岡本 正男（環太平洋インタープリメント協議会会長、一般社団法人全国治水砂防協会
理事長、一般社団法人国際砂防協会理事長）
委員 小川紀一郎（公益社団法人砂防学会理事）
委員 小山内信智（独立行政法人土木研究所土砂管理研究グループ長）
委員 海堀 正博（広島大学教授）
委員 加藤恒太郎（奈良県県土マネジメント部長）
委員 黒川純一良（国土交通省近畿地方整備局河川部長）
委員 西山 幸治（国土交通省砂防部砂防計画課長）
委員 藤田 正治（京都大学防災研究所教授）
委員 山田 孝（三重大学教授）
委員 渡 正昭（国土交通省国土技術政策総合研究所土砂災害研究部長）
監事 松村 和樹（京都府立大学教授）

名誉顧問（敬称略）： 荒井 正吾（奈良県知事）

顧問（敬称略）： 丸井 英明（インタープリメント副会長、新潟大学教授）

お問い合わせ先：

インタープリメント2014 実行委員会事務局

〒102-0093 東京都千代田区平河町 2-7-5

（一社）国際砂防協会 原・野間

TEL: 03-6380-9044 FAX: 03-3261-5449

E-mail: kyokai@kokusaisabo.or.jp

URL: <http://interpraevent2014.com>